

木曾人 かお顔力才 情報誌

Take Free
無料

きそじん Kisojin

2016
Vol.3

木曾人、
輝く!



Take Free
無料

木曾人 かお顔力才 情報誌
Kisojin — Vol.3 —
2016年8月発行

編集・発行 一般社団法人木曾人 〒399-5600 長野県木曾郡上松町霞宮2409
TEL: 0264-24-0116 FAX: 0264-24-0117
E-mail: info@kiso-jin.com http://www.kiso-jin.com

印刷・デザイン
山田印刷株式会社



木曾街道
清原君岑
水居

浮世絵特別展 木曾海道 六拾九次之内



歌川広重&溪斎英泉の傑作
年に一度の特別公開。

2016年 10月15日[土] ~ 11月4日[金]

開館時間 / 10:00 ~ 16:00 月曜休館
特別展入館料 / 大人800円 ※高校生以下無料

木曾路美術館
KISOJI ART MUSEUM

<http://kisoji-artmuseum.jimdo.com/>
〒399-5600 木曾郡上松町寝覚 ねざめ亭内
TEL: 0264-24-0116 (代)

見にかまいか





CONTENTS 目次

吉例! 顔見世!.....	01
あなたも木曾人 わたしも木曾人	
木曾 ^ま 人がゆく! スペシャル! 『ビフォーアフター』アフター ~要次君の夏休み~	05
木曾町出身の俳優田中要次さんが故郷で大工さんに転向!?	
特集『暮らしの安心 ~木曾シニア安全安心推進員制度スタート!~』...	09
木曾警察署が始めた住民の安心生活のための取り組みを紹介	
木曾路人名録	13
歴史街道沿いに生きる様々な人、それぞれの想い...	
匠あり	15
この地に生きる職人の心意気	
イベント情報 木曾谷やまびこ便	17
木曾谷各地からのお役立ち情報	
木曾の魅せ店 ~mise-mise~	21
あんな店こんな店、ぜひお出かけください!	
『Message from Clown』	23
道化師集団「クラウンキャンプ木曾」からメッセージが!	
どすこい! 御嶽海!	25
輝く木曾の星「御嶽海」を応援!	
おごっつお!	27
一度は味わってほしい逸品たち	
木曾で生きる・木曾を活かす 地域おこし協力隊 活動報告	29
木曾で活動する皆さんの日々の報告記	
御嶽山 ー未来へー	31
雄大な山稜の未来を見つめて...	
木曾人からのお知らせ/編集後記	35

魅力的な「木曾人」を
たっぷり紹介します!



地域のみなさまの
大切な時間を
お手伝いします。

冠婚葬祭から各種イベントまで、私たちにおまかせください!



通夜・葬儀 / お斎・法事

総会 / 懇親会 / 祝賀会

歓送迎会 / 同級会 / 披露宴

●上松町買物支援事業
(移動販売)を運営しています



地域活性化事業 NPO法人 ふれあい

24時間365日の安心



0120-567-201

(ふれあい)



*表紙の木曾人

たなか ようじ
田中 要次さん

1963年生まれ。木曾町(旧木曾福島町)出身。
木曾山林高校卒業後国鉄に就職し、民営化後はJR東海の社員として愛知県で勤務。映画の世界に魅せられ上京、以後様々な仕事を体験しながら俳優としてのキャリアを重ねてきました。
洗い演技と存在感で数多くの作品に出演している田中要次さんは、CMやバラエティー番組などで見せる人懐っこい笑顔も魅力です。
『Kisojin』創刊号では故郷への想いに溢れた手記を寄稿してくれた要次さん、今回は「木曾〇人がゆく!」の頁で、故郷の実家でのプライベートタイムを特集です!



『ビフォーアフター』アフター! 05~08
ページ
~要次くんの夏休み~

あなたも木曾人 人 わたしも木曾人
吉例! 顔見世!





水曾の魅せ店
mise-mise

21・22
ページ

馬籠宿
手しごと展 薫

北原 薫 さん



坂道の宿場の一画、民家と見まがうような佇まいの土産物屋が一軒。その窓際に座り、針仕事をしながら時折通りを往く人に優しい視線を投げるおばあさんこそ、今回の「魅せポイント」です。

Pick UP!

匠
りあ

15・16
ページ

蘭 笠笠職人

三石 富子 さん



「心細いよ水曾路の旅は 笠に木の葉が舞いかかる」水曾節にも唄われた笠笠。南水曾町蘭の里で江戸時代より伝わる伝統技法で作られ続けています。伝承者の一人三石富子さんを訪ねました。

Pick UP!

水曾路の人名録

13・14
ページ

水曾馬の里
水曾馬乗馬センター
統括

中川 剛 さん



学生時代に魅了された水曾馬。その保存の現場に飛び込んで、気が付けば20年の歳月が流れていました。貴重な種を「生かすこと」、そしてこの時代に「活かすこと」。今の想いを聞きました。

Pick UP!

特集

安心な暮らし
「水曾シニア安全安心
推進員制度」スタート

09~12
ページ



高齢者が安心して暮らせる地域づくりが望まれる社会情勢の中、水曾警察署ではこのほど「水曾シニア安全安心推進員制度」をスタートさせました。この制度の仕組み、日々の安心生活へのポイント等の特集で紹介します。

Pick UP!





吹き抜けを活用したシアタースペース。ロフト部分も使えば、20名程座れる。要次さんが監督となって制作した映画を鑑賞したり、自分の好きな映画ソフトを持ち込んで上映することもできる。

木曾まる人がゆく! スペシャル!

田中要次さん

趣味の人を紹介する「木曾〇人がゆく」の特別篇です。趣味的のために故郷へ帰ってきた日々にお邪魔しました。木曾町出身の俳優田中要次さんがある目的のために故郷へ帰ってきた日々にお邪魔しました。キーワードは「倉」、というわけで今回は「木曾倉人」がゆく!

6月12日に放送されたテレビ番組「大改造!! 劇的ビフォーアフター」をご覧になった方も

多いのではないだろうか。田中家にある倉の大改造。大雪で壊れた屋根を直し、140年という時の流れにも傷んでいない棟木を活かし、リフォームの匠がその倉を住居に生まれ変わらせる……というもの。要次氏本人も床板張りなどの作業をこなし、友人知人も手を貸して、倉は「な

んどいうことでしょうか!」生まれ変わった。

最大の特徴は、映像を投射するプロジェクトと、吹き抜けになった壁に設えられた大きなスクリーン。リフォームで生まれたロフトを中心に最大20名程は鑑賞できるという、それはまさに「小さな映画館」だ。「創刊号に手記を書いたよね。実はあそこに自分が書いたことで、このシアター部分

は生まれたんだ」とスクリーンを見上げる。

4月に発刊された『Kisojin』の創刊号に、彼は『東京の木曾人』というタイトルで文章を寄稿してくれていた。

かつて彼がまだ若く、この深い山間から抜け出し広い世界に飛び出していきたくいと夢見ていた頃、川合恵美子さんという映画をこよなく愛する女性が、小さな町の小さな映画会を開催していた。彼もその上映会を手伝い、自らセレクトした作品をここで上映してもらったりもしていた。手記には「僕にとって映画の母のような方だった」とある。そして「今こそ僕が川合さんがやっていた事を受け継ぐべきではないかと思っ

ている」と綴られていた。倉に誕生した「小さな映画館」は、今は亡き恩人の魂へ手向けた、田中要次流の花なのかもしれない。

倉に誕生した「小さな映画館」は、今は亡き恩人の魂へ手向けた、田中要次流の花なのかもしれない。

『ビフォーアフター』アフター!

~要次くんの夏休み~



役者も大工もおまかせあれ!

大工仕事…あるヨ。
田中要次が働いていた。レスキュー隊の一員でも、クリエイティブな殺し屋でも、ましてや「何でも出てくるバーのマスター」などでももちろんなく、素の田中要次が、額にうっすら汗までかいて大工仕事にいそしんでいた。「じゃあ、このカーテン付けちゃおうか」と、電動ドライバーを構え壁に板を打ち込むその姿が、獲物を捕らえるスナイパーさながらで決まっている…やはり役者だ! 木曾町黒川の谷合い、実家の裏にある倉で、田中要次は、黙々と作業を続けていく。



ところで、朽ちかけた倉が見事に息を吹き返してめでたく終わったかに見えた『ビフォーアフター』だったが、実は、まだ続きがあった。

次頁に続くヨ。

後日談…あるヨ。

「ここを人に貸して使ってもらおう、というのがリフォームの目的でもあった。そのためには色々やらなきゃいけないことがまだ残ってるんだ。」

放送から約一か月。田中要次は仕事の合間を見つけては故郷に帰り、リフォームの続きに没頭していた。つまり『ビフォーアフター』のアフター…だ。



その作業の一つが冒頭のカーテンだった。昼間でも映画上映が出来るように遮光性が高いカーテンを取り付けたのは、ここで映画を楽しんでくれるであろう人達への優しさだ。きちんと寸法を測ってホームセンターへ行き、自らカーテンを選んでいる姿を想像すると、なんとなく微笑ましい。当たり前だが、どこぞの検事たちがやたら通うバーのマスターのように、テレビショッピングばかり

りに頼ってはいない。

こぼれ話だが、「百人乗っても大丈夫」な物置が、本人と助っ人達の手により母屋の横に設置された。これは？

「実は倉のリフォームのためにそれまで倉に入っていたものを一度出したんだけど、それを入れる場所が別に必要になってしまったことに気づいて…」

なんだかこれも、少しずつこけていて微笑ましい。

「要次くんの夏休み」。ふとそんな言葉が浮かぶ。

頭にタオルを巻いた無精ひげ男は、まるで『パイレーツ・オブ・カリビアン』の海賊のようなのだが、しかしその表情には、夏休み、仲間と秘密基地作りに興じる少年のやんちゃな顔がだぶって見える気もする。

「意外とこうやってちまちまやるのが性に合ってる気もするんだ。東京出て来るとき、飼い猫と離れるのは少し



夢倉座…あるヨ!

この倉には『夢・倉・座』という看板が掲げられた。「ゆめくらげ」と読むよっだ。

「時には小さな映画館、時には会議室、時にはパーティー会場、そして時には宿になる…夢みる倉に座る場所があるよっ」と

とホームページに彼自身が書いてる。

オーナーである田中要次が憩う時もあるだろう。しかし、彼はできるだけ多くの人にここを利用してほしいと考えている。ホームページには「時間貸し」「映画鑑賞プラン」「宿泊プラン」など料金プランもちゃんと案内されているので、皆さん、ぜひぜひ一度ご利用を！ちなみにお薦めは、『ドラムマンズバチがもたらす予期せぬ出来事』鑑賞プラン！

田中要次が監督した短編映画を、田中要次の想いのこ

もった倉のスクリーンで観る「田中要次三昧」いかが？

作業が終了した週末の夕暮れ、夢倉座から程近い「ふるさと体験館きそふくしま」で、地元黒川地区の人が集うビアガーデンが催され、田中要次を囲んで笑顔が広がった。



kura³ 夢倉座
 〇／〒 ふるさと体験館きそふくしま
 ☎0264-27-1011
<https://kurakurakura.eyado.net>

久しぶりに地元の人たちとの交流を満喫し、とてもリラックスした様子の要次さんだった。



東京へ戻れば俳優や映画製作など喧騒の日々が待っているに違いないが、爽やかに会場に吹く故郷の夕風の中、その表情はどこまでも柔らかく、寛いでいるのだった。



委嘱式
7月20日、木曾シニア安全安心推進員の委嘱式が木曾警察署で行われ伊藤聡志署長から推進員に委嘱状が手渡されました。
推進員は木曾郡内各町村の老人クラブ役員や地域包括支援センター職員などで42名。任期は2年(再委嘱もあり)となっています。
この日は委嘱式に続いて「特殊詐欺被害防止」「高齢者の交通事故防止」、また「認知症」について理解を深める研修会も開かれました。

今回の制度の特徴は何なのですか?
各自治体に働きかけ地域包括支援センターの職員にも推進員をお願いしたのが、今回の特徴と言えます。日頃

県下でも初の試みとの事ですが、この制度を木曾署で独自に立ち上げられた理由は何でしょうか?
木曾郡内の高齢化率は40%と県下でも高水準です。交通事故の減少・特殊詐欺撲滅を目標にこれまでも啓発活動等は行われてきましたが、高齢者の被害や未遂のケースが増加してきたり、また認知症が疑われる方の行方不明事案も発生するようになり、より実効性のある活動の必要性を感じ、この制度を立ち上げました。

伊藤署長のお話
この制度を導入した木曾署の伊藤署長にお話を伺いました。

地域の高齢者と接し、具体的な情報を持つ方がオプザーバーとしてバックアップしてくれることにより、更に強い見守り体制を築けると期待しています。

■木曾警察署管内における交通事故発生状況

	発生件数	うち高齢者(構成率)	死者数	うち高齢者(構成率)	傷者数	うち高齢者(構成率)
平成27年	62	28(45.2%)	3	2(66.7%)	91	23(25.3%)
平成26年	59	21(35.6%)	2	2(100%)	84	21(25%)

■木曾警察署管内における特殊詐欺発生状況

区分	平成24年中		平成25年中		平成26年中		平成27年中	
	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)	件数	被害額(円)
架空請求詐欺(支払え詐欺)			1	600,000	1	2,300,000	1	2,000,000
金融商品等取引名目の詐欺(もうかります詐欺)	1	60,000,000						
その他			1	4,000,000				



新たな取り組みに向け、説明にも力が入る伊藤署長。

「運転免許証返納相談室」開設
山間地で南北に長い木曾谷では生活を自動車に頼る人が多く、運転免許証の返納は、交通インフラが整った都市部よりも踏み切りにくいというのが実情です。
しかし、高齢ドライバーによる交通事故を無くしたいというのも地域の強い願い。
木曾署では8月1日より、運転免許証返納に関する相談を受ける「相談室」を署内に開設しました。
ここでは交通課の職員の方が本人・家族の話や聞くところから始め、安全指導をしてくれます。
悩むより、まずは相談！

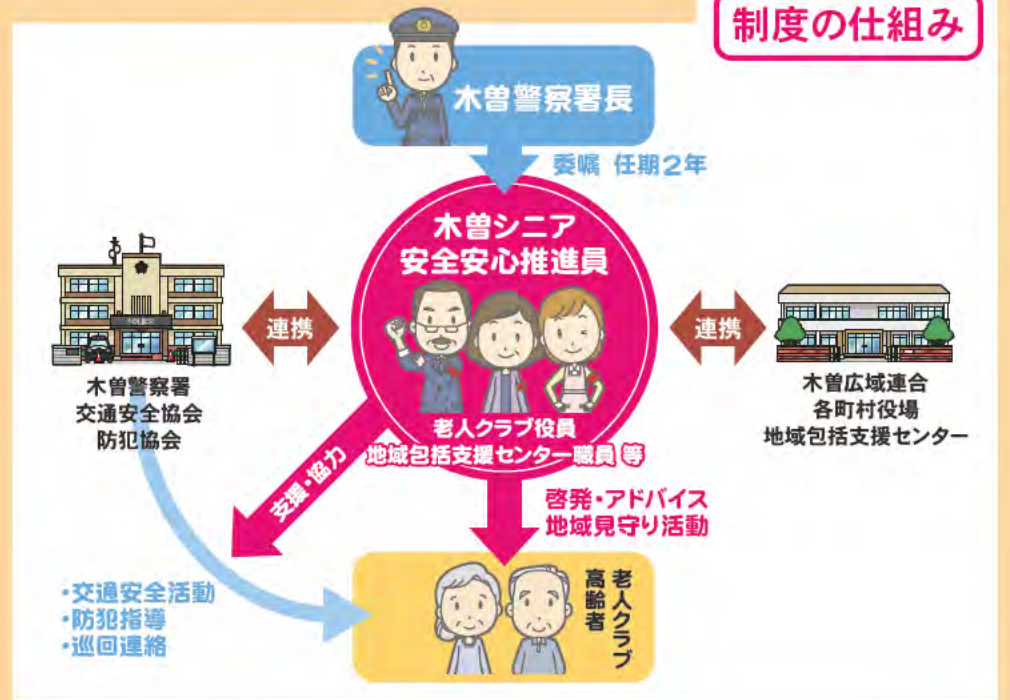
特集

安心な暮らし『木曾シニア安全安心推進員制度』スタート!



近年、特殊詐欺や交通事故など、高齢者の暮らしを脅かす事件・事故が木曾地域でも増加してきています。また年を追うごとに深刻な問題になりつつあるのが「認知症」です。高齢化率の高い木曾地域において、認知症は単にその人と家族だけの問題ではなく、地域全体で取り組み、支えていかなければならない課題でもあります。
高齢者が安心して暮らせる地域づくりが求められる中、木曾警察署では独自の試みとして、「木曾シニア安全安心推進員制度」をスタートさせました。
この制度はどんなものなのか。またこの地域に暮らす一人一人が、今心得ておきたいポイントを押さえます。

制度の仕組み





▲認知症サポーター養成講座の様子

安全安心推進員を前に行われた認知症サポーター養成講座では、「街頭で認知症とみられる人を保護する」という設定のロールプレイングも行われました。向かい合い方、声の掛け方、など、認知症についての正しい理解に基づいた対応が重要なことです。

心のバリアフリー社会を作ることが認知症サポーターの役割と説く教材から「認知症の人への対応のポイント」を引用します。

地域全体で、木曾の安全安心な暮らしを支えていきましょう！

認知症を学び地域で支えよう

認知症の方への具体的な対応 7つのポイント

まずは見守る

認知症と思われる人に気づいたら、本人やほかの人に気づかれないように、一定の距離を保ち、さりげなく様子を見守ります。近づきすぎたり、ジロジロ見たりするのは禁物です。

余裕を持って対応する

こちらが困惑や焦りを感じていると、相手にも伝わって動揺させてしまいます。自然な笑顔で応じましょう。

声をかける時は1人で

複数で取り囲むと恐怖心をあおりやすいので、できるだけ1人で声をかけます。

後ろから声をかけない

一定の距離で相手の視野に入った所で声をかけます。唐突な声かけは禁物。「何かお困りですか」「お手伝いしましょうか」「どうなさいました?」「こちらでゆっくりどうぞ」など。

相手に目線を合わせてやさしい口調で

小柄な方の場合、体を低くして目線と同じ高さにして対応します。

おだやかに、はっきりした話し方で

高齢者は耳が聞こえにくい人が多いので、ゆっくり、はっきりと話すように心がけます。早口、大声、甲高い声でまくしたてないこと。その土地の方言でコミュニケーションをとることも大切です。

相手の言葉に耳を傾けてゆっくり対応する

認知症の人は急かされるのが苦手です。同時に複数の問いに答えることも苦手です。相手の反応を伺いながら会話をしましょう。たどたどしい言葉でも、相手の言葉をゆっくり聴き、何をしたいのかを相手の言葉を使って推測・確認していきます。

安心な暮らしへ。交通安全10の心得をチェックしよう!

- 1 どこでも渡らない**

 ■まず近くに信号機や横断歩道がないかーを探しましょう。
- 2 信号機のある場所で渡る**

 ■少し遠回りでも信号機のある場所が最も安全...
- 3 横断中も周囲に目配り**

 ■交差点では、右・左折してくる車に注意!
- 4 見えないところで渡らない**

 ■左右がよく見えるところで...
- 5 渡る前に右と左をしっかりと見る**

 ■横断中も安全を確かめながら...
- 6 遠くにいても車は速い**

 ■近づいてくる車があるときは通りすぎるまで待つ。
- 7 夜の外出、忘れず夜光反射材**

 ■黒っぽい服装の高齢者は事故に遭いやすい。
- 8 酒に酔ったら外出歩行をひかえる**

 ■車道通行は絶対にやめましょう。
- 9 交差点、一時停止でしっかり確認**

 ■自転車も一時停止の標識に従わなければなりません。
- 10 必ずライトを点灯し、夜光反射器材もきれいに**

 ■夜の無灯火自転車は危険がいっぱい!



ともありません。」
鞍ではなく薄い布団を背にかけて行うことで、馬の肌の温もりと揺れが直接伝わる。馬に「乗る」のではなく「体を預ける」ことで、心身ともに癒されていくのだそうだ。
室内馬場に流れる静かなひと時。中川さんと木曾馬：制御と信頼の確かな絆がなければ、ホースセラピーは成り立たない。
人と共に働き、同じ屋根の下、開田の女性達に大切に育てられた記憶を種に宿してい



るので木曾馬は代を継いで穏やかなのだという。
「気は優しく力持ち」。乗馬センターでは、木曾馬の特性を活かそうと、「馬耕体験」「イベント・祭りへの参加」、時には馬術競技のポロとその起源を同じくするという「打毬（だきゅう）競技」等様々な事を行ってきた。
「高齢のため世話ができません。個人宅での飼育をやめざるを得ない家もあり、地域の人の心が木曾馬から離れていくのを危惧しています。木曾馬は



木曾路^{きそじ}人^{じん}名^{めい}録^{ろく}

木曾馬の里
中川 剛さん

二十年

木曾馬の里乗馬センターの人気メニエーの一つ、馬車。乗り合いなので皆で高原散策を楽しむ。姿勢よく手綱を握るのが乗馬センターの飼育・調教を統括する中川剛さんだ。

中川さんは愛知県出身、木曾馬の魅力に触れ当時の開田村へ移住してきたのは平成9年、二十歳の時だった。以後、木曾馬保存会の事務局も務め、木曾馬の保存と活用に関心を注いできた。今年、木曾にやってくるからちょうど20年目になる。



木曾の宝」と皆言ってくれるけれど、この宝は生き物ですから、特徴を活かして使ってあげないと。」

これから

「毎年何かしら新しい仕掛けも試していきたいですね。」

中川さん少し悪戯っぽく笑い、「たとえば、『馬コン（木曾馬を使ったコンパ）』」

「馬好き女子」と地元男性との合コンを企画するんです。うまく事が運べば地元人口が増え、さらにうまくいけば、乗馬センターで働いてくれるかもしれない！」

最近中川さんはかつての木曾福島町と開田村を繋いでいた「地蔵峠」越えの旧道を、木曾馬に乗って散策しているそうです。

「木曾馬に乗って木曾路を辿る旅なんてのも面白い。各所に「馬繋ぎ」の休憩ポイントを設けてね。」

中川さんとの話は、木曾馬

「20年、あつという間だったかな。結婚して子供もできて、開田高原に家も購入しました。」
ちなみに中川家にも厩（うまや）があり木曾馬を飼っている。公私ともに木曾馬と生きてきた人だ。

活用

中川さんがホースセラピーの様子を紹介してくれた。松本から月1回程度のペースでやって来るという、四肢に障害を持つお子さんとやってきたお母さんが、その効用を教えてくださいました。

「体幹が鍛えられるんです。木曾馬の背中中は低くて安心感があるし、平らで広い。本人が気に入っていて、時々背に揺られながら眠ってしまうこ

に始まり、木曾馬で盛り上がり、木曾馬に還っていく。「中川さんは本当に木曾馬が好きなんだなあ」と言いながらふと、木曾馬のことを中川さんやその仲間たちだけに任せすぎてはいないだろうかという想いがよぎる。

木曾馬は、木曾地域全体の「宝物」なのだ。



木曾馬の里 乗馬センター

木曾町開田高原末川15596-1
TEL:0264-42-3085

- 見学 年中無休 (8:30~16:30)
- 体験乗馬の料金
- 引き馬 ショートコース 約2分/500円
- ロングコース 約5分/1,000円
- 一人乗り 約15分/2,000円

[受付 10:00~12:00 14:00~16:00]
■馬車乗車料金 そば畑コース 1周約15分
大人/1,000円 子供/700円



作っているのは色の違うひでを編み込む「尺3三角」と呼ばれる笠。



お孫さん、ひ孫さんと笠かぶって記念写真!

祖先が遺した土地の伝統 山里の歴史が 編みこまれた松笠

蘭松笠職人

三石 富子さん



たくみ 斤あり

技を継ぐ

たおやかに美しいすそ野を広げる山のようにかぶると松の香りが微かに降りてくる。雨の日は編み目が詰まり水滴を通さず、晴れば編み目を開き風をよく通す優れたものだ。蘭(あららぎ)松笠。街道の旅人や田畑に汗流す人に愛されてきた木曾路の工芸品だ。

三石富子さんは自宅の横に建てられた作業場で、ご主人の宗一さんと共に日々笠を作り続けてきた。編むのは富子さん、宗一さんは笠の構造を支えるために必要な竹の部品

手がひでを引き、同時に左手が円錐形に笠の形を整える。

「ちゃんと編み込まないと締めまりが緩い笠になってしまいうでね。隙間を詰めてしっかりと編めば形も良くて長持ちする笠になるのよ」

富子さんの笠の優秀さは仲間も認めるどころだ。平成21年には国土緑化推進機構が認定する「森の名手・名人」にも選ばれている。

「小さい頃から囲炉裏囲んで家族で作ってたよ。父は上手に笠を編む人で、しかも几帳面だった。厳しく仕込まれたわ。」父の上手が「娘の上手」に…だ。

富子さんは、蘭に現在30人程いる笠の編み手の中でも指導者の立場で、「蘭松笠生産協同組合」で行われる技術講習会で、後進の技術指導にも力を入れている。

「最近30代の人も講習会に来てくれるようになってきて嬉しいよ。無くすわけにはい



あまがさのり
蘭松笠

350年以上前、飛騨地方より技法が伝えられたと言われている。耕作地の乏しかった蘭の里の主要産業として、最盛期となった明治時代には年間百万枚近い生産量があった。

品質を守る

を作る、という分担だ。竹が自生する土地柄だったことも、蘭で安定的に笠作りができた要因のひとつだったと宗一さんが教えてくれた。ちなみに、三石家では、その竹が敷地内に自生していて、これまでの笠作りの竹材はすべて自前だそう。

「家の祖先、土地の祖先が、今に遺してくれたんだでありがたいよ」と宗一さん。

富子さんの手元を見る。松を薄く削り細長くそろえた「ひで」を見惚れるほどのスピードで編み上げていく。すつと右

かないからね。」

89歳の宗一さんが竹を削る音と、87歳の富子さんがひでを編み込んでいく微かな音。

半世紀続いてきた作業場のハーモニニーに耳を傾けていると、富子さんがぼつりと「二枚一枚、気持ちを入れて作ってくださいですよ」



国道256号線沿いに建つ「松笠の家」に立ち寄れば、蘭笠に会える。勿論即購入もOK!

松笠の家
長野県木曾郡南木曾町吾妻3321-1
☎0264-58-2727





■花馬祭り
開催日：10月2日(日)
12:30～JR田立駅前花馬出発
(※その後五宮神社まで練り歩きます)
☎南木曾町観光協会 ☎0264-57-2001

**南木曾の秋へ！
木曾馬の背に色鮮やかな花が揺れる。**

五穀豊穡に感謝を表す活気あふれる「田立の花馬祭り」は、鼻の無形民俗文化財に指定されています。鞍に花(竹ひご)にたくさん色紙を付けたものを飾った3頭の木曾馬が、笛太鼓の先導で田立駅前を出発し、五宮(いつみや)神社に向けてゆっくり練り歩きます。神社では行列が境内を3周した後、待つていた人が馬に殺到し、花を取り合います。花は虫除けとして田の畦に、また厄除けとして家の入口に挿します。

前夜には田立地区の文化祭が旧田立小学校体育館で行われ、大切に守られてきた田立歌舞伎が祭りに花を添えます。

南木曾町
田立花馬祭り



■地歌舞伎馬籠座特別公演
公演日程：10/1(土)、5(水)、8(土)、12(水)、15(土)、19(水)、22(土)、26(水)
水曜日公演 20:00～
土曜日公演 13:30～ 20:00～
※10/15(土)は20:00～の夜公演のみ
会場：馬籠集会所(馬籠観光案内所隣)
料金：入場券が必要
※馬籠宿周辺のホテル・旅館・レストラン・土産店等の利用者にお配りします。
☎岐阜地歌舞伎ツーリズム事務局 ☎0584-71-6133

**坂の宿場に響く名ゼリフ！
岐阜県の伝統芸能に触れよう！**

7月～10月、馬籠宿では東濃地歌舞伎の公演が行われています。これは、岐阜県内各地で受け継がれる地歌舞伎をテーマにした観光事業として行われているもの。

地歌舞伎を簡単にご紹介する映像のほか、地元の歌舞伎保存会の皆さんによる「地歌舞伎の楽しみ方ミニ講座」もあって、初心者でも勿論楽しめます。

なんとネイティブの英語通訳つき！これまでの公演では海外からの旅人も興味津津の様子でした。思わず文化交流が出来るかも。「大向こう」おひねりに積極的に参加しましょう！



中津川市
馬籠宿
地歌舞伎馬籠座特別公演

大桑村
森の里の秋まつり

**秋の一日、大桑村の食文化と
産業の祭典を満喫！**

大桑村の農林産物が大集合、果物、野菜などの特産品が即売されます。

木工品、布小物、陶器、雑貨などの各種バザーや、五平餅、コロッケ、焼きそば、焼き鳥、岩魚、鮎、アイスクリームなど、美味しい食べ物も多数出展！その他、子ども向けミニ建機試乗、ディンプルアートなど、体験型の展示も盛りだくさんです。特設ステージでは文化芸能発表やコンサート、餅投げなどが行われます。てんこ盛りの一日をお楽しみください！
また、スポーツイベントとして恒例の大桑村駅伝大会・少年相撲大会も実施されます。



■森の里の秋まつり
開催日：10月16日(日)
開催場所：大桑村スポーツ公園
☎村産業振興課商工観光係 ☎0264-55-3080



上松町

赤沢森林浴(秋の部)

「森林浴発祥の地」だからこそ
とっておきの森林浴を体験!



赤沢自然休養林では、昭和57年に「森林浴」という言葉が提唱された直後に、はじめての森林浴大会を開催しました。世界的に貴重なひのきの天然林を森林管理署の許可を得て歩くコースには普段は入れないエリアも：言葉にできない自然の魅力を体感できます。

多くのリピーターも訪れるこのイベントは、「春の部」と「秋の部」が設定され、参加された方々からは大変な好評をいただいています。散策後にとっていただいた昼食も、天候がよければ森林の中で楽しむようになりました。



■赤沢森林浴(秋の部)

開催日：10月9日(日)

コース：学術研究コース・ふれあいコース
(上記2コース合わせて70名。完全予約制です)

◎/Ⓜ(予約は9月13日より受け付けます)

【平日】上松町観光協会 ☎0264-52-1133

【休日】上松駅前観光案内所 ☎0264-52-4820

木曾町
福島

森林鉄道 フェスティバル2016



懐かしの「りんてつ」(森林鉄道)の
勇姿がよみがえる!

平成16年、全国から集まった森林鉄道の愛好者による森林鉄道模型公開運転会が王滝村公民館で開催されたことを機に始まった保存復活活動も、早や12年目です。保存車両も年々整備されてきました。

フェスティバルでは、約1000mの保存軌道を動態保存されたディーゼル機関車が引く客車で走る「森林鉄道体験乗車会」、また林鉄の主役「運材列車」が天然ヒノキを積載した勇姿で甦る「運材列車デモ走行」等、盛りだくさんのアトラクションで愉しめます。

未来の子供たちへ「森林鉄道の里」を継承
ついでにしましょー!



■森林鉄道フェスティバル2016

開催日時：10月9日(日)9:30~15:00

会場：王滝村 松原スポーツ公園

◎ 王滝観光総合事務所 ☎0264-48-2257

木曾町

木曾駒高原きのこまつり

地元で採れた今年のきのこを
存分に楽しんで!



「今年のきのこのできはどうかなあ?」と楽しみに待つのが、木曾駒高原の秋恒例「きのこまつり」です。

地物きのこのほか、農産物販売や地酒の試飲販売も!来場者への無料サービスとして、きのこ汁の振舞いがあります。アトラクションとして、まつたけ重量当てクイズを実施予定。当選者への賞品は勿論そのまつたけ!会場は緑豊かな森林公園、またお子さんも楽しめる各種ゲーム(公園内のジャンボ滑り台でのタイムレースや輪投げ大会など)も行いますので、ご家族そろってぜひお出かけください!



■木曾駒高原きのこまつり

開催日時：10月1日(土) 9:30~14:30

開催場所：木曾駒高原 木曾駒森林公園

※荒天の場合、会場が日義公民館に変更となります。

◎ 木曾駒高原きのこまつり実行委員会事務局

☎0264-26-2301

木曾町観光協会 ☎0264-22-4000

塩尻市
奈良井宿

秋の木曾漆器祭

落ち着いた漆器工芸の宿場をぞろぞろ歩き!

6月の木曾漆器祭・奈良井宿場祭が終わって早3か月。

秋の紅葉も楽しめる頃、塩尻市榑川地区の木曾平沢にて「秋の漆器祭」を開催いたします!

会場となる木曾平沢宿は、通り沿いに塗師屋や漆器屋が立ち並ぶ珍しい「漆工町」です。今年はこの宿場が国の伝統的建造物群保存地区の指定を受け10周年!それを記念して「町並みと工房見学」をガイド付きで行います。

また電話申し込み先着200名様には、2000円で「お買物券2000円分」+「漆塗りの弁当箱」+「キノコ汁」&おにぎりというお得なセットを用意します。申し込み開始時期など詳細は下記番号にお問い合わせください。



■秋の木曾漆器祭

開催日時：10月16日(日)9:00~16:00

場所 塩尻市榑川木曾平沢

◎/Ⓜ 木曾漆器工業協同組合

☎0264-34-2113

北原 薫93歳。
“看板笑顔”に
魅せられて…



ちなみに薫さんの肩書は「木曾路民芸デザイナー」。

木曾の魅せ店

mise-mise

馬籠宿 民芸品・古布
手しごと展 薫



中津川市馬籠
☎0573-69-2173

☎無休
(都合により休店あり)

※ちなみに寒い日・雨の日には薫さんがいない場合も…高齢によりあしからず



宿場風情を色濃く残す馬籠宿の中であって、その店は、ごく一般的な民家の佇まいなので、何気なく歩いていくとふと通り過ぎてしまっかもしれない。

しかし壁には看板がある。「手しごと展 薫」。「店」ではなく「展」とあるところに興味をそられて店を覗いてみるのもいい。およそ10畳ほどの広さの店内に、民芸品が

り手が…？そう、その作り手こそ、この店のもう一つの看板、93歳の北原薫さんだ。お客さんの対応など店の切り盛りは、3年前、娘のこま子さんに引き継いだ。薫さんは、宿場通りに面した店先で、趣味で続けている「刺し子」の実演を昨年の秋から始めている。以来、この店の前で足を止める人のほとんどが、薫さんの姿を目にとめた人たちだ。つまりこの店の「魅せどころ」こそ「薫さん」。

誰ともすべに打ちとけるなんとも素敵な笑顔、驚くほどときばきと布に糸を通していく指先、品も兼ね備えた薫さんの柔らかな物腰に、一度訪れたら必ずまた逢いに來たくなる。

薫さんは山梨県の本屋に生まれ育った。書棚には島崎藤村の本も勿論並び読んでいた。23歳の時、縁あって木曾に嫁入り。まさか、藤村先生の故郷に嫁ぐとは思ったそ

所狭しと並べられている。多くは店主が選んで仕入れた商品だが、それらにまじって、店オリジナルの手仕事による商品が、色とりどりの古布を針仕事で仕立てた民芸品だ。手しごと品の展示・販売…ゆえに看板の「手しごと展」なのだ。柿・唐辛子など素朴なその飾り物だが、色遣いがポップでデザインも可愛らしい。はてさてどんな作

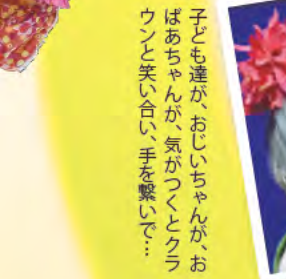
うだ。短歌も趣味の薫さん。こんな歌を詠んだ。
「山梨の 書店に生まれし
我は今 藤村生家の 近くに
住みぬ」
名古屋から浴衣で来たという女性達が薫さんの姿を見つめ入ってきた。

「あー、浴衣で、嬉しいねえ」と目を細める薫さん。大作の刺し子作品にやはり目を細める女性達。

「このくらい時間かかったんですか？」「針一針、半分かかったの」「はい！」
およそ70年の歳の差を軽々と飛び越えて「女子トーク」に花を咲かせていた。薫さんは、見た目も心も、とにかく若い！

「今、絞り染めも習っていて…とにかく何でもやってみたくてねえ」
母娘で営む宿場坂の民芸品店。針仕事を進めながら、時折ふと通りの旅人を見やる薫さんの眼差しが、温かい。

22 Kisojin 木曾の魅せ店



Message
from Clown

「クラウンキャンプ木曾」というイベントを知っていますか？
全国各地で活動しているクラウン（道化師）達が木曾文化公
園に集まり、クラウンの技を磨く合宿をする、というもので
す。6年にわたり木曾谷に笑顔の花を咲かせてくれていたク
ラウンキャンプの皆さんも、木曾のことを想う「木曾人（木曾
クラウン?）」と言ってもよいでしょう。そんな「笑顔請負人」
から届いた、優しいメッセージをご紹介します。

「クラウンと言えば木曾ーそんな風になれば…」と語ってくれたのは、当時 木曾文
化公園文化ホールの職員の小谷さんでした。確か、1回目のキャンプが終わった後だっ
たと思います。

ロネとジージは今年で26年目のクラウンコンビです。国内外で劇場からイベントまでの
パフォーマンスを企画運営・実演する傍ら、クラウンという芸術文化を理解してもろ
おうと、その普及活動にも力を入れてきました。なかでも14年間、アメリカのクラウン
キャンプ [http://www.clowncamp.org] でインストラクターとして教えてきた経験は大
きく、いつか日本でもこんな活動ができればと考えていました。そのアメリカのキャン
プが一旦終了したのは2009年。その後、木曾文化公園（小谷さん）から木曾の
ホールで公演をして欲しいーとのご希望をいただきました。施設を拝見したところ、あ
まりの条件の良さに、ここのなり日本初のクラウンキャンプが可能だーと直感。

木曾文化公園文化ホールには大きな檜のテラスを持つ本格的な劇場があり、稽古場
として使用できる会議室があり、宿泊施設（駒王）も隣接していて、集中してレッスンを
行うのにこの上ない環境です。とりわけ気に入ったのは、美しい自然に囲まれた心安らぐ
場所であること。東京に暮らす我々にとっては、この非日常の光景は、まるで天国のよ
うに思われます。そんな木曾でのクラウンキャンプの実現は、まるでご褒美のようです。

2011年に始まったキャンプは、当初は興味を持ちながらも遠くから眺めるよう
な木曾の皆さんの視線を感じていました。2年目、3年目と各施設や道の駅にお邪
魔するようになって、だんだん地元のお友達も増え、コンビでも「キャンプの方？」とお
声をかけていただけれるようになり、6年目の今回は最終日のホールショーで販売され
た赤い鼻が売り切れるーなんて嬉しい事態となりました。（最初の年は1個も売れな
かったんですよ）終演後に赤い鼻をつけてはしゃぎながら帰っていくことも連を見と、
木曾の皆さんがクラウンを友達にしてくれたと感じられて、本当に嬉しくなるので
す。6年間の継続がもたらしてくれたものは、そんな確かで穏やかな友情です。

忘れられない事があります。それは2年前の南木曾の豪雨災害や御嶽山噴火災
害です。南木曾ではその数日前にキャンプのショーを家族でご覧になったご家族が被
災し、少年が亡くなりました。キャンプメンバーにとってもぬぐえない悲しみの日となり
ました。また、御嶽山の噴火では予期せぬ出来事でもあり、被害の大きさに茫然とし
たのを覚えています。それでも、お見舞いパフォーマンスに伺った際は、こどもたちの元気な様子にむしろ
こちらが元気づけられ、木曾の皆さんの力強さを
実感し、大変感動しました。「クラウンと言え
ば木曾」ーそう言える日が来るのを今日も夢見て
います。そして夢は実現するものなのだ、この6
年を振り返って思うのです。夢を支えるのは友情
で、競争や強制ではないんだーと、自戒をこめて感
じ入る今日この頃です。

Gigi (ジージ)

Rone & Gigi (ロネ&ジージ) プロフィール

1990年、日本初の道化師の学校を卒業後コンビ結成。ダメダメなロネ
とそれに振り回されるジージが、強烈なキャラクターを武器にパフォー
マンスを展開、ジャグリングやクラウニング、マジックなどを駆使し、見る
人の年令を問わず熱狂させる。
元々アメリカで行われていたクラウンキャンプでは長年講師役を務めて
いた。クラウンズ・インターナショナル最優秀クラウン賞受賞(2001)等
海外での評価も高く、「頭の中に台詞が聞こえる」「クラウン文化のない
国からやって来る凄いコンビ」等と、その豊かなキャラクター性と演劇
性は各国のアーティストたちにも衝撃と影響を与え続けている。



子ども達が、おしいちゃんが、お
ばあちゃんが、気がつくとかラ
ウンと笑い合い、手を繋いで...

御嶽海後援会だより



御嶽海関にとっても大きなチャレンジの場所となった名古屋場所。御嶽海後援会では8日目と13日目2回の観戦ツアーを開催しそれぞれ多くの会員の方に参加していただきました。8日目は魁聖と対戦し黒星。しかし13日目は勢と対戦し白星。

会場から、またテレビ観戦の茶の間から、多くの声援を背中に受けて上位陣に初挑戦した御嶽海関。「5勝10敗」、幕内土俵では今年初場所以来の負け越しとなってはしまいましたが、それ以上に今後につながる大切な経験値を重ねた場所となりました。



特に、初顔合わせの大関照ノ富士を押し出して破り今場所の初勝利を挙げた6日目。取組後の支度部屋では笑顔も見せ、「自分の相撲が取れたので自信になる」と強い気持ちもみせました。

千秋楽後催された出羽海部屋の打上げパーティーに出席した方の話では「御嶽海関が千秋楽の土俵で勝てたこともパーティーをより盛り上げていたようだ。出羽海親方はじめこれからの期待する声ややはり多かったが、堂々と、でもリラックスした御嶽海関の様子が印象的だった」とのことでした。



みんなで御嶽海関を応援しよう!

御嶽海後援会では、
現在会員を募集しています。

会員特典

- ◆本場所の観戦ツアーの案内
- ◆本場所番付表の送付
- ◆相撲協会大相撲カレンダー送付
- ◆記念品の配布 など



入会方法

後援会事務局 0264-23-8010へお問い合わせください。
後援会のホームページに入会のご案内と入会用のフォームがあります。
●<http://www.kisojin.com/mitakeumi/>

後援会費

入会費… 5,000円
年会費…個人様 10,000円／法人様 30,000円

(写真提供：御嶽海後援会)



東前頭筆頭! 堂々と挑んだ十五日間!
憶えていますか? 昨年七月場所での十両優勝を、その後幕内土俵への階段を駆け登った御嶽海関は、2場所連続の2桁勝利により番付も前頭筆頭に! この夏横綱大関陣とも胸を合わせた名古屋場所に、皆さんも熱い視線を注いだことでしょう。
さあ、これからが踏ん張り時! 応援も息長く!



入門からの成績経過

2015年—
2月 出羽海部屋入門
3月場所 6勝1敗(幕下)
5月場所 6勝1敗(幕下)
7月場所 11勝4敗(十両、優勝)
9月場所 12勝3敗(十両)
11月場所 8勝7敗(幕内)
2016年—
1月場所 5勝8敗2休場(幕内)
3月場所 10勝5敗(幕内)
5月場所 11勝4敗(幕内)
7月場所 5勝10敗(幕内)

プロフィール

所属部屋 出羽海部屋
本名 大道久司
しこ名 御嶽海
番付 前頭筆頭(2016年7月場所時点)
生年月日 平成4年12月25日
出身地 長野県木曾郡上松町
身長 178cm
体重 145kg
得意技 突き・押し

戦歴

生涯戦歴 74勝43敗2休
幕内戦歴 39勝34敗2休
受賞歴 敢闘賞1回
幕内在位 5場所
(2016年7月場所終了時点)





おらが村の味処 いなほ
 〒399-5504 木曾郡大桑村野尻939-96
 ☎0264-55-3398
 ⑤10:00~14:00 ㊟水曜日
 ※大桑村は1574年の文献に残るそば
 切り発祥の地(大桑村須原・定勝寺)



旨い物を食す至福の瞬間に思わず口をつく一言
 「おいっつお!」(馳走さま!)
 一度は味わいたいあの店の逸品、ご紹介します!

▲五平餅 / 1本150円

炊きたてのうるち米を半殺しにした団子に、エゴマ・ゴマ・クルミを混ぜた醤油味のタレが絡まる。焼き目から立ち上る香ばしい香りに食欲がそそられ、普段よりたくさん食べてしまう。

日本の原風景、溪谷美を誇る木曾路の中でもことに美しい阿寺川の清流。「いなほ」は、その木曾川合流点近くフォレスパ木曾あてら荘の入り

大桑村 / 野尻-阿寺
おらが村の味処 いなほ
 五平餅
 ざる定食・かけ定食



代表的林ちかさんとスタッフのみなさん

口にあり、地元のお母さん達がこしらえる郷土食「五平餅」が絶品の味処。村で採れるコシヒカリを用い、醤油味のタレに使うエゴマも地元農家が特別に生産しているもの。エゴマとは中性脂肪や血圧の低下などに効果があるシソ科の種子で、近年は健康面で注目されている。
 平成8年の開業以来、代表の林ちかさん率いる10名ほどの元氣あふれる地域の方が活躍している。名人による手打ちそばとのセットメニューや木曾牛コロッケも好

▼ざる定食・かけ定食 / 並900円、大1,200円

五平餅3本に半ポーションの手打ちそば(並or大)と小鉢がつく。五平餅2本にそばと小鉢のつくセットメニューもある。サイドメニューの木曾牛コロッケ(1皿5個で250円・売切れ御免)を追加オーダーしてみるのもよい。↓



評。五平餅と特製タレのほか生そばのお持ち帰りや地方発送ができる。そば打ち体験も予約にて受け付け可能。阿寺溪谷で川遊び、阿寺温泉あてら荘)で日帰り入浴、そして、大桑村のかあちゃん自慢の味を是非どうぞ。

おいっつお!

▶そばがき / 380円

熱くてトロトロ食感のそばがきを、ワサビ醤油でいただく。これぞ山の刺身、忘れられない味になる。食事のときには冷たいそばや温かいそばのお供に、間食にちょこっと、などなど空腹具合にあわせて選べるのもうれしい。



▼天ざる / 1,300円

さっくり揚げたての天ぷらとざるそばの定番セット。甘めの天つゆと甘さ控えめのそばつゆをメリハリよく分けて使う。天ぷらから剥がれた衣をそば猪口に薬味として投入すれば、また新しい味わいとなる。とり天定食(700円)も店主おすすめめ味。



木曾路は、国道19号とJR中央線が谷間を縫うように走っていることでも有名である。この国道とJR駅が隣接する場所にあるのが賢川駅。関所亭はこの狭間の場所にある

塩尻市 / JR賢川駅前

関所亭

そばがき
天ざる

店主
青木 実さん



古民家風の手打ちそば店である。開業した平成14年当初は食堂としてスタート。そば打ち名人に師事し、修行を終えてからは手打ちそば店となった。店主青木実さんは、小学生の子供を持つ若いお父さん。良質のそば粉が美しいそばを創るといいうのがモットーで、地元塩尻産のそば粉と良質な北海道産そば粉を配合してオリジナルの味を生み出している。



関所亭

〒399-6301 塩尻市賢川1120-12
 ☎0264-34-2071
 ⑤10:00~17:00 ㊟水曜日
 ※塩尻市は1638年の文献(松尾芭蕉の弟子著)に詠われるそば切り発祥の地(塩尻市・本山宿)



特筆すべきは「そばがき」。掻き立て、ゆで立て、トロトロでアツアツのそばがきを、ワサビ醤油でさっぱりと頂く。刺身仕立てがこの店の味わい。そばに加えて味わっていただきたい逸品である。また、季節野菜と山菜の天ぷらや、常連さんいち押しのとおり天定食も見逃せない。何度でも訪れたいお店である。

御嶽山

— 未来へ —



山岳観光復興へ 一歩ずつ...

噴火災害以降の御嶽の“今”を伝えるページです。今回は、御嶽山を愛する地元の企業有志でつくる「木曾御嶽奉仕会」の皆さんが行った登山道整備の様をお伝えします。

8合目まで登り、女人堂にペットボトルを届けた後、周辺の整備作業を行いました。驚く光景が…。茂みに捨てられていたゴミ！ビールの空き缶やウイスキーの瓶などが土に埋もれていました。急斜面に苦労しながら皆さん一生懸命拾いますが、一朝一夕に片付く量ではありません。噴火被害とはまた別の次元で、山岳観光に突き付けられ

ている「登山者マナー」という大きな課題を目の当たりにしました。

9合目の石室山荘に辿りついたのは噴火が起きた時刻の少し前、未だ立ち入ることができない山頂方向に向かい全員で黙祷を捧げました。噴火時、避難してきた登山者を保護した石室山荘の向井修一さんは言います。



御嶽山登山道整備は今年で12回目、木曾御嶽奉仕会と木曾ユネスコ協会の共催で、毎年開山式翌日の7月2日に、田ノ原・黒沢それぞれの登山口に分かれて行われています。木曾町三岳にある黒沢口からは、奉仕会メンバー・木曾町や木曾広域連合の行政関係者、木曾森林管理署職員、林業大学の学生・先生ら約50名が、登山をしながら整備活動を行いました。

今回は参加者全員が水の入ったペットボトルを、8合目

「去年の頃は小屋に入ることさえできませんでした。布団敷きや掃除など山小屋本来の仕事ができるありがたみを今はひしひしと感じています。元通りになっていくにはまだまだ時間がかかるでしょうけどね」そして「美しさと猛威がいつも背中合わせなのが自然。私達も登山者も、自然に対して常に畏敬の念を持ち続けることが大切ですね」

その後、整備登山に参加された皆さんは、山頂方向から硫黄の匂いが流れてくる二ノ池まで登り、ゴミ拾いなどの整備を行い下山しました。

7月24日には被災者家族会「山びこの会」による初の慰霊登山も行われた御嶽山。遺族の方々や行方不明者家族の皆さんの心を酌みながら、地元も、一歩一歩復興への道を行きます。

の女人堂、9合目の石室山荘へと手分けして運びあげました。これは木曾町観光協会が復興を目指す山小屋への支援を広げる試みとして始めたものです。噴火前は二ノ池からポンプでくみ上げた水をろ過し飲用水として利用してきましたが、噴火後は二ノ池に火山灰が入り使用できなくなりました。登山者はペットボトルを購入し山小屋に届けます。売り上げ金は登山道の整備や災害犠牲者の慰霊碑建立などに充てる方向で検討されています。



みんなで運び上げた水、「御嶽山水」を手に、御嶽山の未来について熱く語ってくれた向井修一さん。

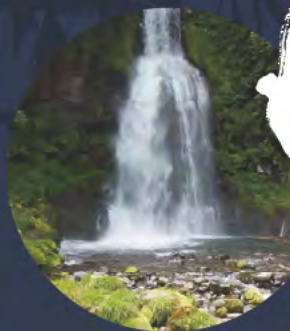


湖岸に大量の火山灰の堆積が見られる二ノ池。





天
自然が織りなす
独特の醍醐味
気候・寒暖差・景色



地
素材の旨味、
風味を引き出す
御岳山の伏流水



人
蕎麦に対する心
技法・製法

天と地と人が
織りなす蕎麦

美味しい蕎麦には物語がある。

美味しい原点、霧しなの原点が

ここ「信州木曾・開田高原」にある。

10/2(日)

開田高原そば祭り
霧しな新そば祭り
開催

- 開田高原の秋を味わう、霧しなの新そばで味わう
- 霧しな工場にて、各種お楽しみイベント開催



信州そばを全国にお届けしています。

株式会社霧しな ☎ 0120-026-447

長野県木曾郡木曾町開田高原西野5227-121
受付/8:30~17:30(土曜・日曜・祝日を除く)

<http://www.kirishina.co.jp/>



木曽駒高原カントリークラブ

◆木曽駒の平日企画(ご優待料金) **キャディ付プレー(ナビ付乗用カート・消費税込み)**

企画名	期間	料金
8月夏季特別感謝デー	8/22~26, 29~31	17,400円(ランチ付)
9月特別感謝企画	9/20・21, 26~30	14,900円(ランチ付)
10月長野県民企画	10/3~20(月・火・水・木)	
毎週木曜日はレディースデー(ランチ・デザート・1ドリンク・練習場ボールサービス)		

◆オープンコンペのご案内

コンペ名	開催日	料金
アルプスワイン杯	9月8日(木)	15,900円
木曽駒カップ	9/22(祝)・10/10(祝)	17,900円
霧しな杯	10月27日(木)	15,900円
長野県製菓杯	11月10日(木)	13,500円
木曽駒杯	11月23日(祝)	13,900円

※参加費込(ランチ付・お土産付)

◆新規会員募集

法人正会員	500万円	2名記名:預託金300万円含む
個人正会員	250万円	1名記名:預託金150万円含む
個人平日会員	100万円	1名記名:預託金30万円含む

※預託金を除き、消費税別途



お申込み・お問い合わせ **木曽駒高原予約センター** TEL 0264-23-8080
http://www.kisokoma.co.jp/ FAX 0264-23-7032

木曽駒高原別荘地

- ◆別荘地賃貸借契約者募集中(土地は買うより借りるほうがお得)常時現地視察を実施中
・広い区画 木曽駒高原カントリークラブに隣接した区画(約600㎡~1,500㎡)
・安心安全な住環境 契約者はゴルフ場の会員のみ
・安価な賃貸借料 年間約22万円(600㎡/180坪)からの賃貸料
- ◆新改築のご相談応じます(1級建築士)、管理受託応じます。
中古物件(視察可)の情報あります。

お問合わせ **木曽駒高原観光開発(株)別荘管理部** TEL 0264-23-7501
http://www.kisokoma.co.jp/kisokoma_villa/index.html FAX 0264-23-8432



木曽駒高原宇山カントリークラブ

◆宇山秋の企画(ご優待料金)

期間	内訳	平日	土日祝
8月16日(火)~8月31日(水)			11,200円
9月1日(木)~10月31日(月)	8,300円		11,000円
11月1日(火)~11月30日(水)	7,400円		9,800円

※期間中すべてランチ付です
※必ずご予約時に「ご優待料金」とお伝えください

◆オープンコンペのご案内

コンペ名	開催日	料金
ダンロップ杯	9月4日(日)	12,500円
アサヒビール杯	9月11日(日)	12,500円
スリクソン杯	9月18日(日)	12,500円
コカ・コーラ杯	10月10日(祝)	12,500円
ミスズ杯	11月6日(日)	11,300円

※参加費込(ランチ付・お土産付)

◆ロングランコンペ

- キリンビール杯** (ランチ付・お土産付)
9月22日(祝)11,600円、9月23日(金)9,000円
9月24日(土)・25日(日)12,500円
- 木曽駒高原ホテル杯** (ランチ付・お土産付)
11月7日(月)~25日(金) 参加費 2,000円

セルフプレー(ナビ付乗用カート・消費税込み)

◆ラウンドレッスン
ティーチングプロ
元部 久義氏
(ナイキ契約プロ)

開催日
9/14、10/12、11/9
プレイ代+800円/人



ゴルフショップ宇山 リニューアル!

本間製品など
さらに品揃え豊富になりました!



話題のクラブなど
各メーカーイチ押し
のクラブが試打でき
ます。

お申込み・お問い合わせ **木曽駒高原予約センター** TEL 0264-23-8080
http://www.kisokoma.co.jp/kisokoma_ucc/ FAX 0264-23-7032

一般社団法人 木曾人の活動にご協力頂いてる企業様

(一部掲載・順不同)

穏やかな暮らしのお手伝い

住宅取得相談/家計見直し相談
相続相談/その他お悩み相談

ファイナンシャルプランナー
振田 仁 (フタヒトシ)

株式会社ライフプロデュース
長野県木曾郡大桑村殿399-6
TEL 0264-55-1172
お客様ダイヤル 090-2180-7171
e-mail info@lifeproduce.com



デンキのよろず
ご用命は当店へ

(有)栗林電器 上松町駅前通り1-65
広域TEL ※52-2221
フリーダイヤル 0120-0264-52

(株)共立自動車整備工場

株式会社ナガオ

ひのき精香株式会社

すずらん美容室

塚本歯科医院

小林薬局

田浅米穀店

あい愛 ケアセンター

有限会社 マスタード

スポンサーとして木曾を応援してください!!



一般社団法人
木曾人
代表 小林 夏樹

また、賛助会員としてご加入いただける方は右記電話・メール等でお問い合わせください。**多数口大歓迎!!**

個人会員 1口 5,000円
法人・団体会員 1口 10,000円

TEL 0264-24-0116
FAX 0264-24-0117
E-mail info@kiso-jin.com

詳しくはWebで! 木曾人 検索
http://www.kiso-jin.com

振込先:長野県信用組合 木曾支店 店番号078 口座番号 普通8285968
八十二銀行 上松支店 店番号452 口座番号 普通 246135

編集後記



「Kisojin」3号をお届けしました。今回も取材にお付き合い頂いた皆さんに感謝します。今号の特集では、高齢者が安心して暮らせる地域づくりをめざして、木曾警察署が始めた取り組み「木曾シニア安全安心推進員制度」を紹介しました。取材先で高齢の方から「若いんだから頑張るよ!」と励まされ、思わず背筋がビッと伸びます。ありがたさと同時に、皆さんの日々の平安を祈らずにはられません。特集ページでは交通安全や認知症に関するチェックポイントを記載しましたので、ご家族皆さんで確認してください。一人一人の心がけて木曾を安全安心な地域にしていきたいですね。

Kisojin —Vol.3—

2016年8月発行

編集・発行 一般社団法人 木曾人
〒399-5600 長野県木曾郡上松町寝覚2409
TEL:0264-24-0116 FAX:0264-24-0117
E-mail info@kiso-jin.com